

2025年JAF四国ダートトライアル選手権第5戦

2025年JMRC四国ダートトライアルシリーズ第5戦

## エトワールスーパーダートトライアル2025

主催：チーム.エトワール (ETOILE)

開催日：令和7年8月10日

場所：テクニクスステージタカタ

レポート：JMRC四国 広報部会

**PN+クラスは大学生の宮本耀斗選手、SD1クラスはラリーストの松岡竜也選手が優勝**

**Nクラスは全日本ドライバー細木智矢選手が魅せる走りで優勝**

**SD2クラスは梶田昌弘選手が3勝目でチャンピオン決定**

JAF四国ダートトライアル選手権の最終戦となる第5戦が広島県のテクニクスステージタカタで開催された。天候は生憎の雨で、強い雨が周期的に降る難しいコンディションとなったが、全日本ドライバーやラリードライバー、そして他地区選手等、多彩な顔ぶれによる熱い戦いが繰り広げられた。

最多の9選手が参加したPN+クラスは、ファーストゼッケンの大学生、宮本耀斗選手が好走し、第1ヒートトップに。第2ヒートに入っても、本人を含めて誰も宮本選手の第1ヒートのタイムを上回れないまま競技が進行。宮本選手が第1ヒートのタイムで逃げ切って嬉しい優勝を果たした。2位には宮本選手とダブルエントリーの大学の先輩で既に今シーズンの中国地区戦ATクラスチャンピオンを決めている豊島優凜選手が入り、ダブルエントリーでワンツーを果たした。また、前戦でチャンピオンを決めている西岡章夫選手は、第2ヒートのタイムではトップタイムながらも3位に終わった。

今シーズン初めて成立したNクラスには、昨年の全日本チャンピオン細木智矢選手が参戦。魅せる走りを披露し、余裕の優勝を果たした。2位には今シーズン初参戦の三好正哲選手が入った。

SCD1クラスには、ラリードライバーの松岡竜也選手がラリータイヤ（ドライタイヤ）で参戦。第1ヒートでトップタイムをマークし、そのまま逃げ切って優勝した。前戦でチャンピオンを決めているチャモロ選手は第2ヒートではトップタイムながらも届かず2位となった。

第1戦と第3戦は梶田昌弘選手、第2戦と第4戦は谷正史選手が優勝、2人が同ポイントで並んだ状態で今回の最終戦を迎えた注目のSD2クラスは、第1ヒートで梶田選手が谷選手を大きくリード。第2ヒートに入っても梶田選手のタイムが破られないまま競技は進行し、ラスト前ゼッケンの梶田選手もタイムダウン。ラストゼッケンの谷選手は、難しいコンディションの中、タイムアップを果たしたものの梶田選手のタイムには届かず。梶田選手が優勝、谷選手が2位となり、梶田選手がシリーズチャンピオンを決めた。



PN+クラス優勝の宮本耀斗選手



PN+クラス2位の豊島優凜選手





PN+クラス 3位の西岡章夫選手



Nクラス優勝の細木智矢選手



Nクラス 2位の三好正哲選手



Nクラス 2位の三好祥江選手



SD1クラス優勝の松岡竜也選手



SD1クラス 2位のチャモロ選手



SD1クラス 3位の田川知明選手



SD2クラス優勝の梶田昌弘選手





SD2クラス 2位の谷正史選手



SD2クラス 3位の上土井康朗選手



PN+クラス表彰状況



Nクラス表彰状況



SD1クラス表彰状況



SD2クラス表彰状況